

都市計画道路整備プログラム

～都市計画道路の整備優先順位～



鎌ヶ谷市

■ 計画策定の背景と目的

鎌ケ谷市では、交通渋滞の解消や歩行者の安全確保などを旨として都市計画道路の整備を進めておりますが、現在事業中の路線は、いずれも事業完了の目処がたったことから、効率的にまちづくりを進めるために、『次に整備を行う必要のある都市計画道路』を選定することとなりました。

この次期整備路線の選定にあたっては、学識経験者や市民団体、市職員で構成する『鎌ケ谷市都市計画道路整備プログラム策定委員会』を発足し、そのなかで、本市の持続可能な発展を目指した長期的視野から、次世代に向けた魅力ある『まち』を形成できるような都市計画道路の整備順位を策定しました。

■ 鎌ケ谷市都市計画道路整備プログラムの取り組み

鎌ケ谷市都市計画道路整備プログラムの策定にあたっては、客観性・専門性・透明性を高くすること、様々な立場の方々の幅広い視野で検討することを目的として、学識経験者・市民代表・各種団体・公共交通機関・警察・市関係部署で構成される委員会『鎌ケ谷市都市計画道路整備プログラム策定委員会（会長：藤井敬宏日本大学教授）』を設置して検討を行いました。

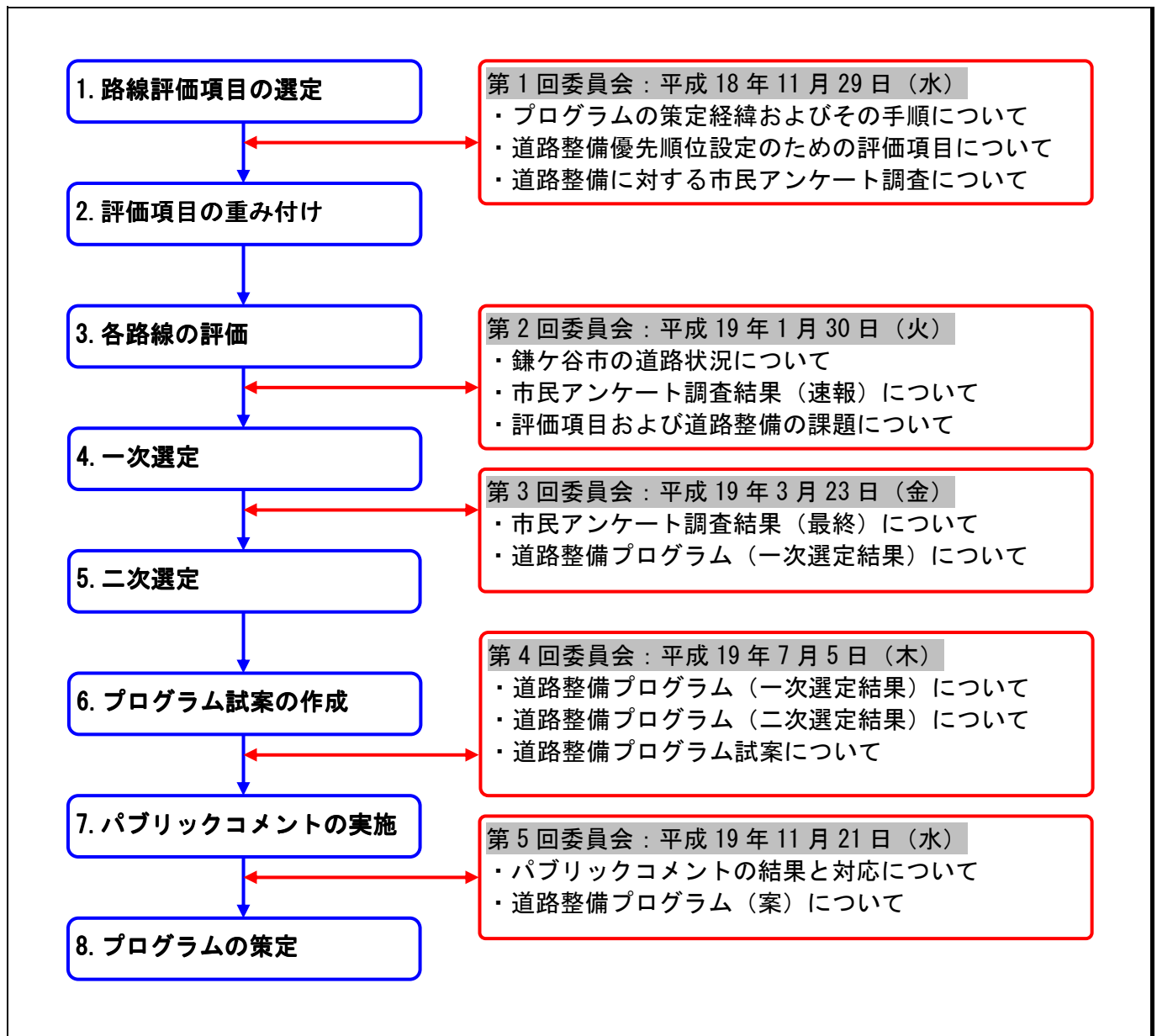


図 1 都市計画道路整備プログラム策定フロー図

■ 都市計画道路の整備状況

鎌ヶ谷市における都市計画道路の整備状況をみると、整備率は約 26%で、全国平均約 56%と比較すると大幅に立ち遅れている状況にあります。

また、現在、鎌ヶ谷市が事業主体となって整備を進めている都市計画道路は 5 路線ありますが、いずれの路線も用地取得率は 8 割を超えており、概ね事業完了の目処がたちました(平成 18 年度末現在)。

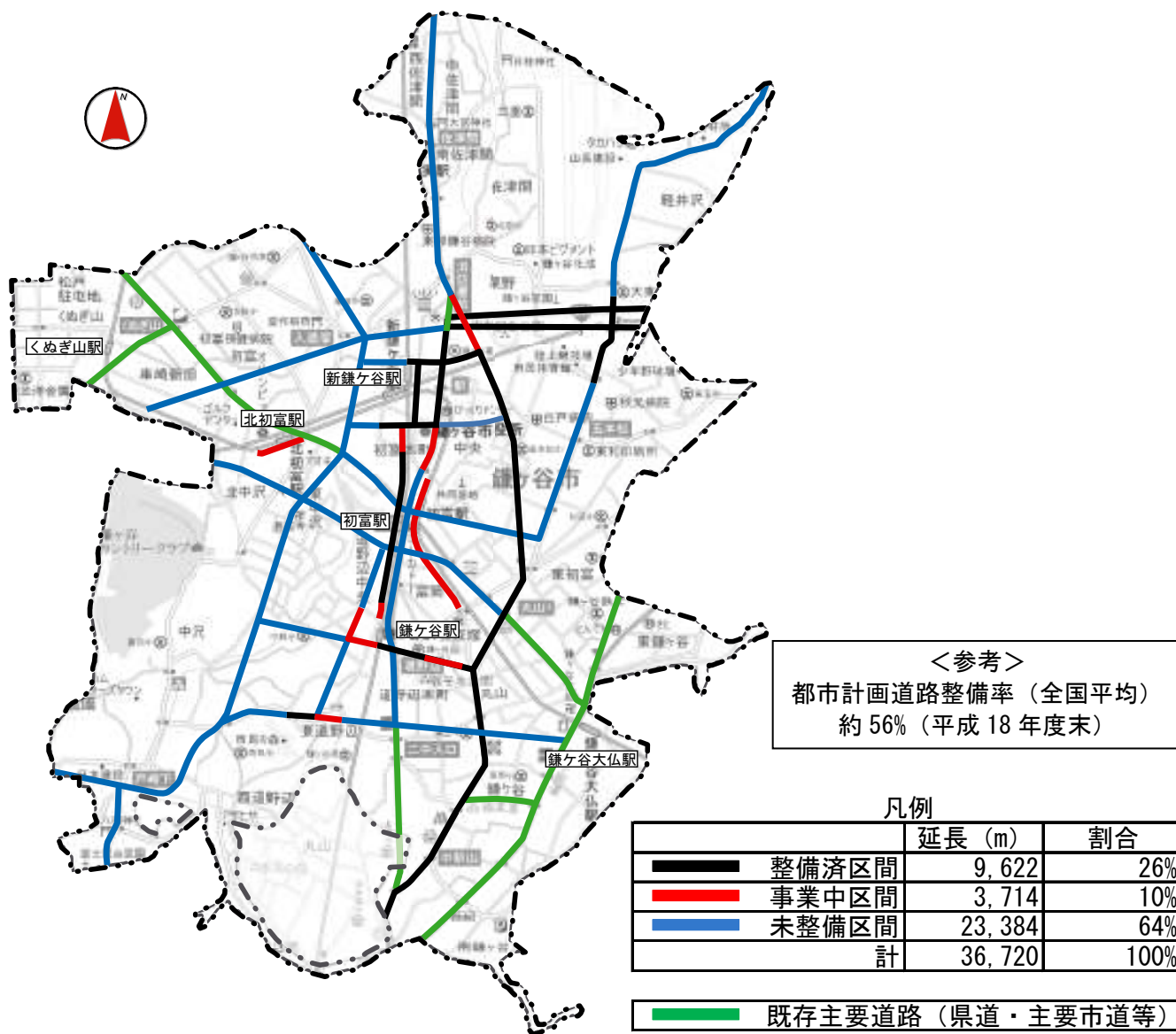


図 2 都市計画道路の整備状況図（平成 18 年度末現在）

■ 都市計画道路の役割

道路は人の移動や物流の大半を受けもつ基盤施設ですが、大きく下に示す 2 つの役割を担っており、都市計画道路の整備は、交通処理のほか、都市計画上の視点からも必要とされています。

○交通機能

鉄道や空港をはじめ、広域物流拠点、リゾート、大規模宅地などさまざまな拠点施設へのアクセス機能。

○空間機能

国土や都市の骨格形成、防災空間、ライフラインの收容空間など、多様で多面的な機能。
また、鎌ヶ谷市では道路緑化による緑の形成も大きな役割として期待されています。

■ 市民アンケートの実施

今後の道路整備のあり方等について、市民の方々にご意見・ご要望を伺い、これらを参考にしながら都市計画道路整備プログラムの検討を行いました。

【アンケート実施期間】

平成18年12月15日（金）～平成19年1月15日（月）

【アンケート方法（配布総数：約6,000部）】

- 住民台帳から無作為抽出による郵送（1,500人）
- 自治会、公共交通機関（バスおよびタクシー事業者）へのペーパーアンケート
- 市内公共施設（公民館、コミュニティーセンター、児童センター）
- 市ホームページ

【アンケート回答数】

2,462件（鎌ヶ谷市人口に対して2.4%の抽出率）

【アンケートにおける主なご意見】

- 病院・渋滞・災害・事故・防犯に関する道路の整備が必要とのご意見が多かった
- 現在の道路の満足点として、①東武野田線の立体化による渋滞解消、②新鎌ヶ谷駅付近の道路整備、③緑が多い、というご意見が多かった
- 現在の道路の不満足な点として、①歩道が未整備（狭い）、②渋滞箇所が多い、③信号が無い、というご意見が多かった

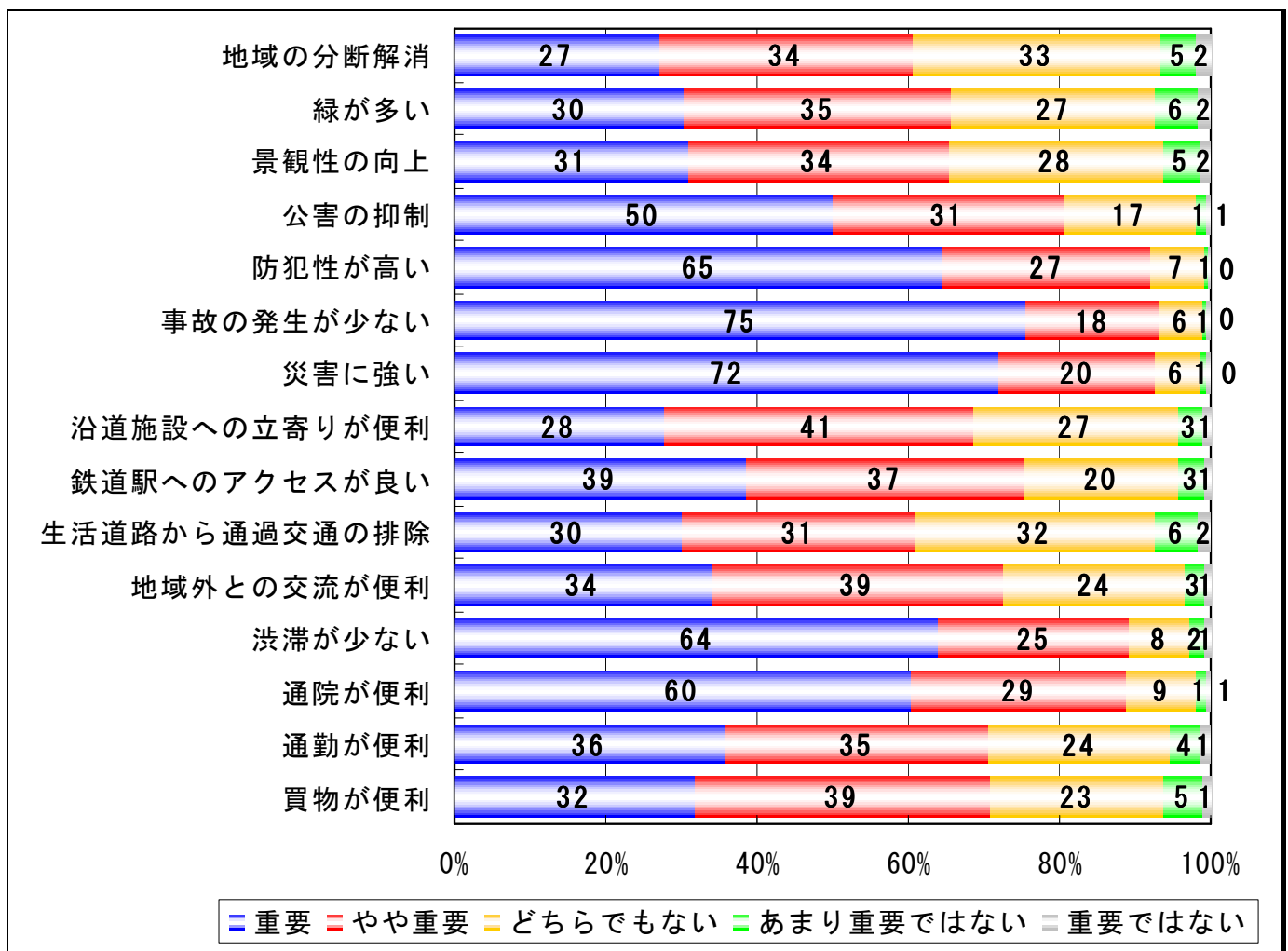


図 3 市民アンケートにおける項目別重要度

■ 都市計画道路の整備優先順位

『一次選定（定量的評価）による整備優先順位』および『二次選定（定性的評価）による整備優先順位』をもとに、最終整備優先区間を選定しました。

一次選定とは

都市計画道路を整備することでどれだけの効果が得られるか、未整備の都市計画道路を36区間に分けて、将来交通量の推計等をもとに市内各所における交通渋滞や通過する速度を試算したり、交通事故や市内主要公共施設への利便性等を定量的に評価して整備優先順位を整理しました。

また、この算定された評価が、市民ニーズと合致しているか検証を行いました。

※定量的評価とは、各路線を評価項目により数値化し、比較することです。

二次選定とは

本市で進めているまちづくり計画や住民サービスの観点から定性的に整備優先順位を整理しましたが、この選定にあたっては、庁内の関係部署で構成された会議で検討を行いました。

なお、この会議には、企画政策課、財政課、学校教育課、警防課、道路河川建設課、道路河川管理課、都市計画課が集まって、4回の会議を経て整備優先順位が決定しました。

※定性的評価とは、本来持っている各路線の役割によって評価することです。

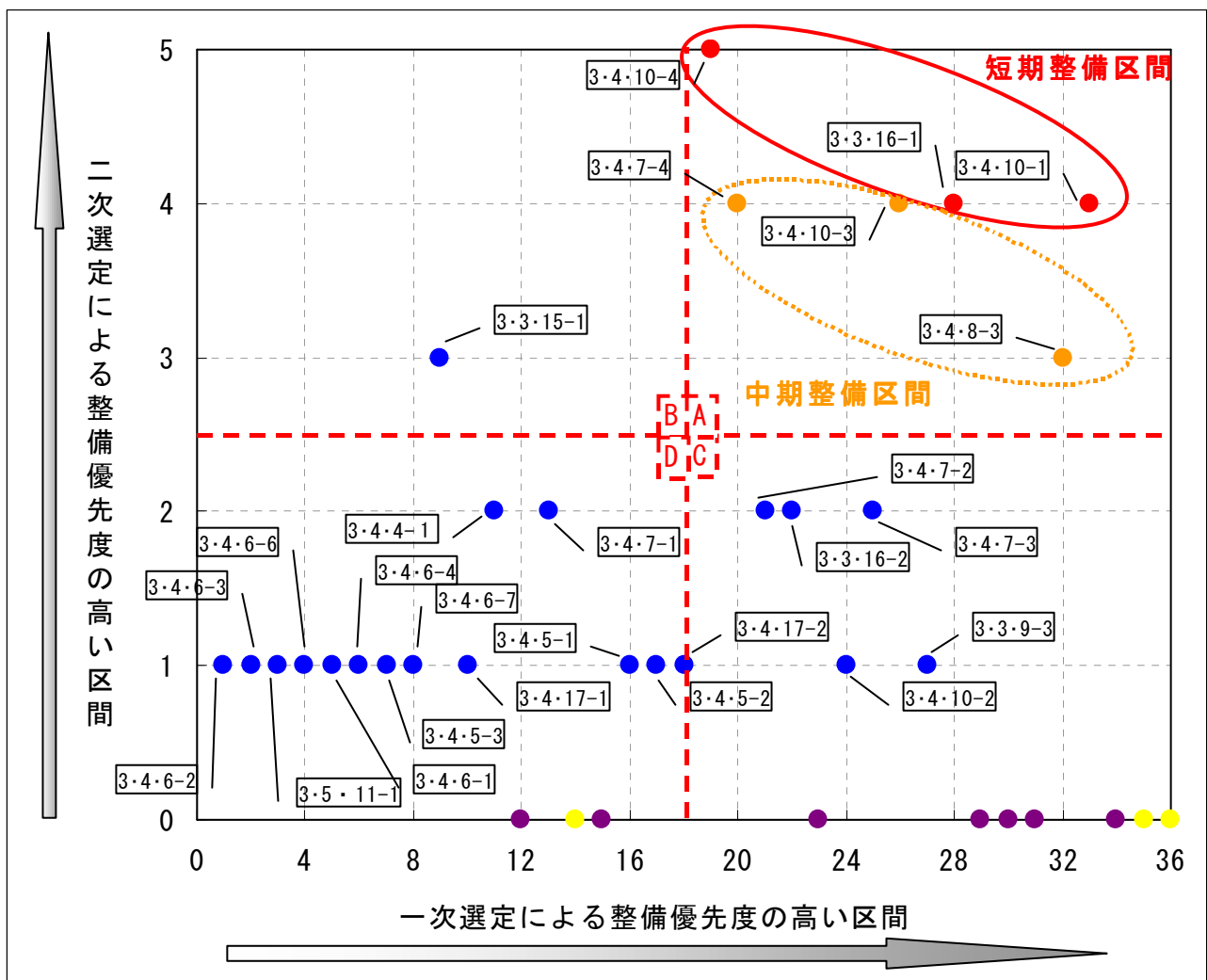


図 4 一次選定と二次選定の関係

※上図中の数値は、図5 都市計画道路の整備優先順位の数字と合致しております。

■ パブリックコメントについて

鎌ヶ谷市都市計画道路整備プログラム策定委員会で策定されたプログラム（案）について、市民の意見や要望を広く収集するためにパブリックコメントを実施しました。

【実施期間】平成19年9月3日（月）～平成19年10月3日（水）

【情報収集方法】市ホームページ及び市内公共施設（市役所、コミュニティセンター、公民館、中学校、児童センター）

【意見提出方法】インターネット、FAX、郵送、直接持参

【意見総数】104件（詳細は下記のとおり）

□提出手法別意見数内訳

	意見数
インターネットによる提出	2件
FAXによる提出	0件
郵送による提出	0件
直接持参による提出	102件
計	104件

□意見内容別内訳

	意見数
代替路線の整備に関する要望	1件
前期整備優先区間の早期整備着手に関する要望	102件
プログラムの検討に関する意見	1件
計	104件

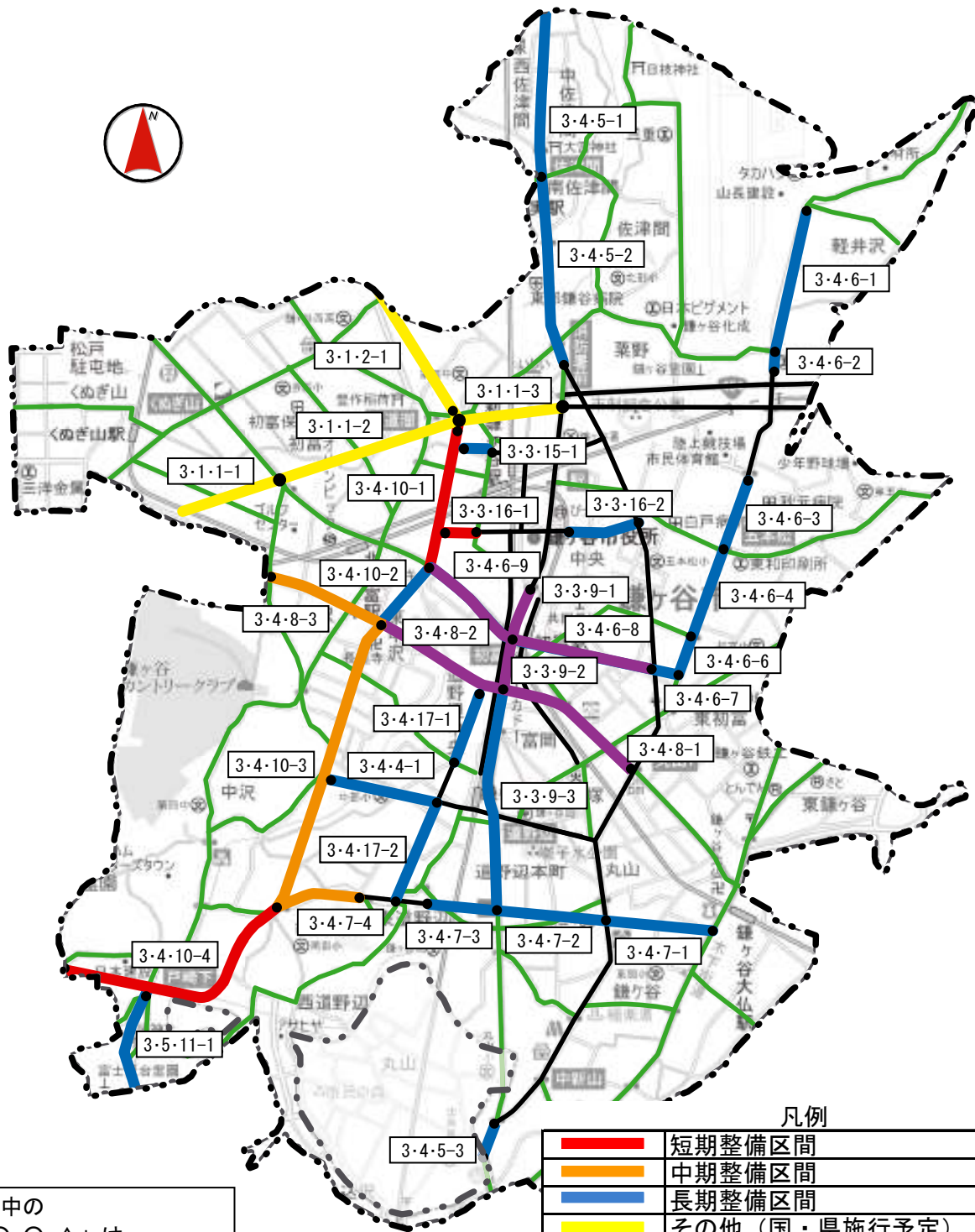
□意見への対応

パブリックコメント実施後に行われた、第5回鎌ヶ谷市都市計画道路プログラム策定委員会で、寄せられた意見の内容を検討したところ、特にプログラム（案）の内容を大きく変更するものではないとの結論に至り、パブリックコメントに付した内容を「鎌ヶ谷市都市計画道路整備プログラム」として策定いたしました。

（図5 都市計画道路の整備優先順位を参照）



例) 東初富公民館に設置されたパブリックコメントの様子



※ 図中の「○・○・○-△」は都市計画道路番号-区間番号を示しています。

凡例

—	短期整備区間
—	中期整備区間
—	長期整備区間
—	その他（国・県施行予定）
—	その他（市街地整備事業等）
—	整備済み区間
—	既存主要市道等

区間番号	路線名	延長(km)
3-1-1-1	北千葉鎌ヶ谷線	0.55
3-1-1-2	北千葉鎌ヶ谷線	1.23
3-1-1-3	北千葉鎌ヶ谷線	0.70
3-1-2-1	粟野田境線	0.94
3-4-4-1	駅前西線	0.65
3-4-5-1	船橋我孫子バイパス線	1.07
3-4-5-2	船橋我孫子バイパス線	1.06
3-4-5-3	船橋我孫子バイパス線	0.45
3-4-6-1	北初富軽井沢線	0.83
3-4-6-2	北初富軽井沢線	0.10
3-4-6-3	北初富軽井沢線	0.48
3-4-6-4	北初富軽井沢線	0.52

区間番号	路線名	延長(km)
3-4-6-6	北初富軽井沢線	0.20
3-4-6-7	北初富軽井沢線	0.15
3-4-6-8	北初富軽井沢線	0.80
3-4-6-9	北初富軽井沢線	0.65
3-4-7-1	中沢鎌ヶ谷線	0.63
3-4-7-2	中沢鎌ヶ谷線	0.60
3-4-7-3	中沢鎌ヶ谷線	0.30
3-4-7-4	中沢鎌ヶ谷線	0.53
3-4-8-1	中沢南初富線	0.91
3-4-8-2	中沢南初富線	0.80
3-4-8-3	中沢南初富線	0.83
3-3-9-1	鎌ヶ谷中央線	0.31

区間番号	路線名	延長(km)
3-3-9-2	鎌ヶ谷中央線	0.28
3-3-9-3	鎌ヶ谷中央線	1.27
3-4-10-1	中沢北初富線	0.83
3-4-10-2	中沢北初富線	0.45
3-4-10-3	中沢北初富線	1.73
3-4-10-4	中沢北初富線	1.52
3-5-11-1	谷地川線	0.58
3-3-15-1	新鎌ヶ谷北線	0.33
3-3-16-1	新鎌ヶ谷南線	0.43
3-3-16-2	新鎌ヶ谷南線	0.47
3-4-17-1	道野辺富岡線	0.46
3-4-17-2	道野辺富岡線	0.60

図 5 都市計画道路の整備優先順位

■ 都市計画道路整備の今後について

短期及び中期整備区間に位置づけられた都市計画道路が整備されることで、鎌ヶ谷市の環状となる道路網（市街地外郭幹線）が概成し、これまで本市の中心域や生活道路に流入している通過交通の多くは、この市街地外郭幹線を利用することが考えられます。

その結果、中心市街地（市街地外郭幹線で囲まれた区域内）の渋滞解消及び生活道路の安全性の向上等が図られるとともに、市川市や松戸市方面とを結ぶ道路が新たに整備されることで隣接市との往来が容易になることが期待されます。

今後の課題としては、短期及び中期整備計画に位置づけられなかった区間への対応やユニバーサルデザインに対応した道路構造のあり方（道路幅を変えずに車道を狭くし、歩道を広げて車いすやベビーカーが快適に利用できる空間の確保や景観・緑地等を重視した空間の整備等）を検討する必要があります。

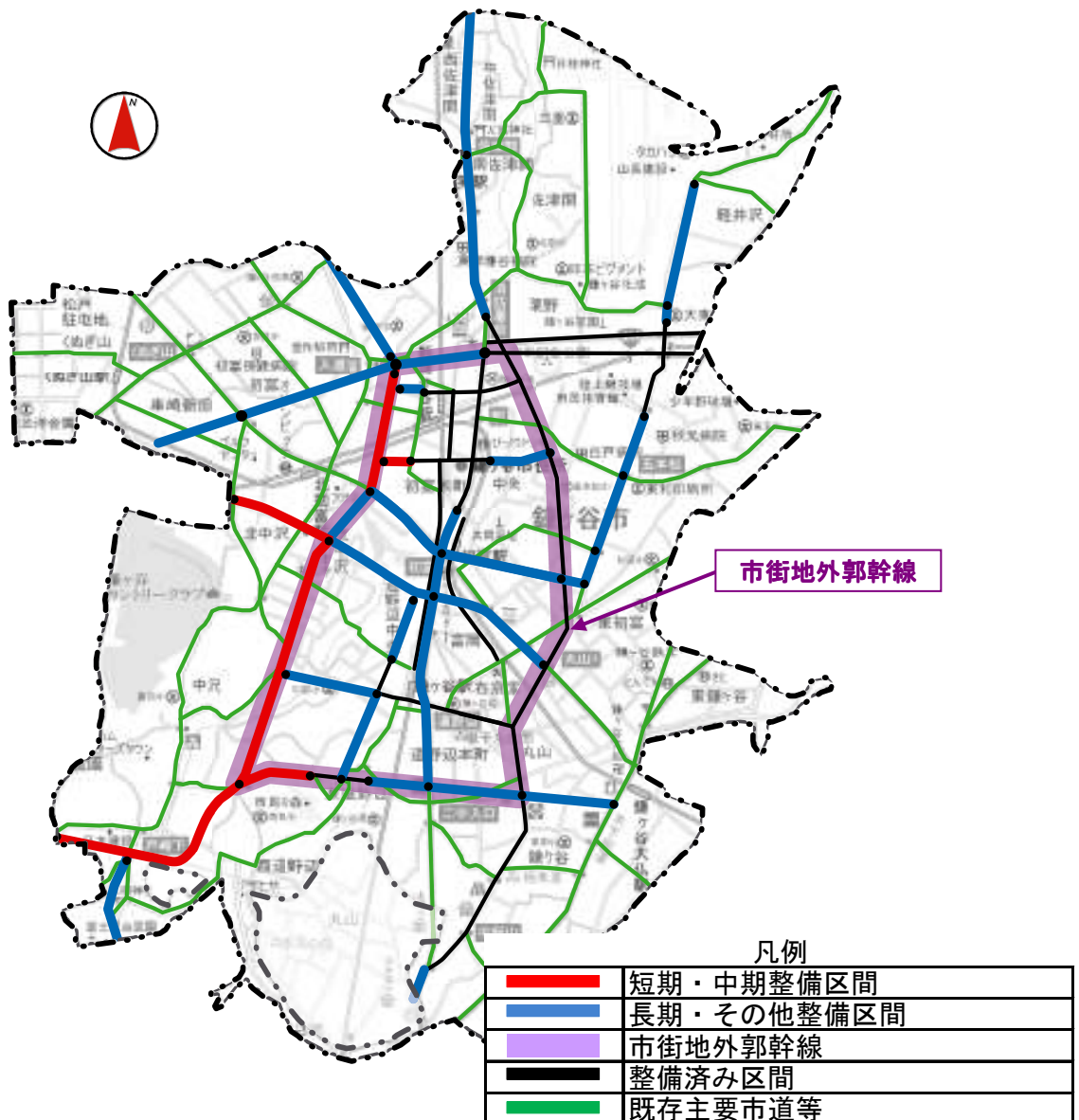


図 6 短期・中期整備完了時の都市計画道路網

【問い合わせ先】

鎌ヶ谷市 都市建設部 道路河川整備課

電話：047-445-1141（代表）

住所：〒273-0195 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2丁目6番1号